医療法人新生会 いしい記念病院 広報誌

いしい記念病院
医療法人 新生会

しんせい

いしい記念病院だより

Vol.11 2026 AUTUMN



新生会マスコットキャラクター
「となり」誕生！

- マスコット「となり」誕生
- 院内に無人コンビニ「ポプラ」
- 副院長のコラム
- 敬老の日のお祝い
- デイ・ケアだより マメの知識
- 公式Instagramを開始

岩国市多田3-102-1 医療法人 新生会 いしい記念病院 TEL 0827-41-0114 令和8年10月発行

特　集

9月オープン
院内に無人コンビニ「ポプラ」開店！

24時間営業になり、キャッシュレス決済も導入しました。





9月より、病院内に無人コンビニエンスストア「ポプラ」がオープンしました。これまでは有人店舗として9時から14時までの営業でしたが、無人化に伴い24時間営業となり、患者様やご家族の皆様にとって、より便利にご利用いただけるようになりました。

また、キャッシュレス決済を導入したことで、長期入院中の患者様や高齢の患者様にとっても、キャッシュレス決済の操作を練習し、使い方に慣れるよい機会になると考えています。



新キャラクター紹介

新生会のマスコットキャラクター「となり」が誕生しました！

職員から公募した54作品の中から、審査を経て「となり」が決定しました。考案したのは、現場で働く職員です。

【名前の由来】「そばにいるだけで思わず笑顔になれる、身近な存在でありたい」。今日もみんなの「となり」に寄り添う存在になってほしい、という願いを込めて名付けられました。

【デザインに込めた想い】体は新生会のシンボルマークの形がモチーフ。頭の2本のアンテナは、事業所名にもある「さくらんぼ」に見立てた「心のアンテナ」で、周りの人の気持ちやささいな変化にも気付きます。年齢や病気、障害の有無で人を分けず、目の前の一人ひとりに敬意をもって接する。そんな新生会のケアの姿勢を表しています。

副　院　長　の　コ　ラ　ム

今年のノーベル化学賞に、私の母校である広島大学附属高校出身の砂合憲三先生が選ばれました。母校の先輩の快挙に、誇らしい気持ちでいっぱいです。長年、一つの疑問を追い続けた探究心には頭が下がります。私も外来診察の時に、認知症の患者さんとクイズを出題し、その反応を見ながら学んでいますが、答えを考えるときの生き生きとした表情が印象的です。また、正解を出した時の嬉しそうな笑顔。いくつになっても「知りたい」「考えたい」という気持ちを大切にしたいものですね。

今月のクイズ　ノーベル賞6部門のうち、これまで、日本人が受賞したことのない唯一の賞はどれでしょう？

（先月の正解「平賀源内」　問題「土用の丑の日にうなぎを食べる」習慣を広めたとされる江戸時代の蘭学者）



森 副院長

宇野千代さんが敬老の日をお祝い

『ブラッサム』の放送に合わせて、宇野千代さんに扮したスタッフが敬老の日をお祝いしました。皆様に楽しんでいただけるよう、工夫を凝らしたスタッフの出し物を見て、楽しい時間を過ごしていただくことができました。





しんせいデイ・ケアだより　マメの知識

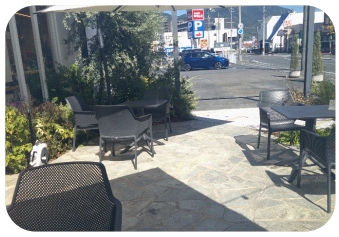
炭水化物を多く含む豆グループを紹介していきます。あずき、いんげんまめ、えんどう、などが属しています。これらの豆は、50%以上がでんぷんを主体とする炭水化物です。タンパク質も約20%と豊富でありながら、脂質は約2%と『低脂肪・高たんぱく』食品になります。ダイエットには向いている食材になります。











9月のお出かけ　HOSHI FRUITS（柳井フルーツギフト＆パーラーホシフルーツ）

9月は、柳井フルーツギフト＆パーラーホシフルーツ（HOSHI FRUITS）に行きました。山口県育ちのフルーツを使ったスイーツが販売されています。
参加者は、店内でお菓子を購入したりパフェやケーキを食べたりしていました。女性参加者で集まって女子会をしている人達もいました。

☎ 0827-41-0552（デイケア直通）

SHINSEIKAI_OFFICIAL

医療法人新生会 公式 Instagramをはじめました

この度、医療法人新生会では情報発信強化および魅力発信の一環として、「医療法人新生会 公式Instagram」の運用を開始いたしました。法人・各施設の取り組みや日常の様子、イベント情報などを定期的に発信し、地域の皆様やご利用者様・ご家族様、求職者の方々へ新生会の魅力をより広く届けてまいりたいと考えております。ぜひ、ご覧ください。

採用情報もご覧ください！　今後の投稿もどうぞお楽しみに！
いいね・フォロー励みになります！

認知症疾患医療センターより

先日、当院に他院から先生をお招きして認知症に関する研修会を開催しました。今回の講演は「精神科クリニックの医師として認知症にどう向き合っているか」でした。研修を通して、認知症についての理解を深めるとともに、認知症のある方の気持ちに寄り添った対応の大切さを改めて学ぶことができました。

認知症の症状や行動には、その方なりの理由や不安な気持ちが隠れていることがあります。私たちが自分の考えだけで判断するのではなく、相手の立場に立って気持ちを理解しようとすることが大切だと感じました。

今回の研修で学んだことを日々の業務に活かし、一人ひとりの思いや尊厳を大切にしながら、安心して過ごしていただけるような関わりを心がけていきたいと思います。

いしい記念病院　認知症疾患医療センター
TEL:0827-44-1464　9:00～16:00(月～金)
FAX:0827-44-0706(地域医療連携室)

外来診療担当医

内科外来　岩国市の特定健診、企業健診など各種健診も承っています。

	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00	脇本	長谷 脇本	廣川 脇本	脇本	寺園 廣川	
14:00～16:00	脇本	脇本	脇本	脇本	－	

精神科外来　認知症疾患医療センターと連携を取り、認知症のご相談も受け付けています。

	月	火	水	木	金	土
9:00～12:00	髙橋	髙橋 森	中村	森	中村 髙橋	
13:00～16:00	髙橋	髙橋 森	中村	森	中村	

医療法人新生会　理念

・お客様・ご家族のご希望に沿った医療・介護をさせていただきます。
・お客様を尊重し、人権を守ります。
・地域とのつながりを大切にした、やさしいサービスをさせていただきます。

基本方針

1. 患者様中心の医療を行い、説明と同意に基づいた安心できる医療を提供します。
2. 患者様の尊厳や自立を大切にし、社会倫理・医療倫理を遵守します。
3. 地域ニーズにしっかり応え、医療機関や施設との連携を図り、一貫した公正な医療を提供します。
4. 安心で質の高い医療を提供するために、医療知識・技術の習得や自己研鑽に励みます。
5. 専門多職種によるチーム医療を行い、社会復帰・在宅支援を推進します。

交通アクセス



下多田バス停より徒歩5分
駐車場40台(満車の場合はお電話ください)

編集後記



今年は丙午の年でもあり、厳しい暑さもやわらぎ秋の深まりを感じる頃となりましたね。私事ですが、夏の事になりますが8月8日に扇子かうちわに好きな文字を筆で描くワークショップに参加しました。私は、ラベンダーピンクの扇子を選び8が並ぶと言う日にちなみ、「∞」を描きました。筆で描くのは久し振りで夢中になれました。∞には無限大という意味もあります。 **柳井めぐみ**

編集担当者:城市、柳井
URL:https://i-shinseikai.or.jp/